

第 8 回大学教育研究セミナー  
発達障がいを理解し、学生の支援を考える

発達障がいに関しては近年マスコミなどでも取り上げられるようになり、聞いたことのある教職員の方も多いのではないかと思います。平成 17 年 4 月には発達障害者支援法が施行されており、各大学は発達障がいのある学生に対して教育上の配慮をすることが義務付けられてもいます。その一方で、発達障がいとは何なのか、具体的にどのように対応すればよいのかなどについて、大学内ではあまり知られていないという現状もあるかと思います。

そこで第 8 回大学教育研究セミナーにおいては、大阪府教育センターの伊丹昌一先生にお越しいただき、発達障がいについて学びたいと思います。お忙しいとは存じますが、皆様ふるってご参加ください。

第 8 回 大学教育研究セミナー

日時：2010 年 11 月 5 日（金） 13 時から 14 時 30 分

場所：学術情報総合センター10 階会議室

講演：伊丹昌一（大阪府教育センター教育企画部支援教育研究室首席指導主事）

タイトル：「発達障がいのある学生への支援」

\* 伊丹先生のプロフィール

伊丹昌一先生は大阪府立高校や養護学校で勤務され、平成 14 年には兵庫教育大学で修士号を取得されました。修士論文のテーマは「注意欠陥／多動性障害における前頭葉機能の検討」でした。平成 19 年からは大阪府教育センターで指導主事としてご活躍される傍ら、ADHD 親の会「のびのびキッズ」の顧問や特定非営利法人 You 倶楽部（障がい児支援教室）の理事を務められるなど、発達障がいのある人々への教育や支援について豊富なご経験をお持ちです。「どうする？ゆうきくん（NHK 出版・共著）」「基礎からわかる特別支援教育とアセスメント（明治図書・共著）」などのご著書があります。

主催：大阪市立大学大学教育研究センター

共催：大阪市立大学人権問題委員会

\* 第 8 回大学教育研究セミナーは、大阪市立大学の教職員を対象としたセミナーです。